自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自身を地域住民の立場に置き換え、身内や親族に利用したい 知人に勧めたくなるような利用者主体の事業所運営を行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウィルスの影響により実施できていないが、例年だと地元夏祭り参加。地元中学生の職業体験の受け入れを行っている。	・コロナ禍でできていないが、社会情勢をみて速やかに取り組めるよう進めて欲しい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウィルスの影響により現在運営推進会議は中止し、議事録にて報告をしている。事前に書面を送付し、ご要望をお聞きしている。ご要望についての対応を議事録の中で報告している。	・地域とのつながりを大事にしようとされていることは良い事だと思う。 ・今後も議事録での報告をお願いしたい。 ・家族の要望を取り上げ掲載してもらっている。運営に活かして欲しい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市の担当者と日頃より連携し、事業所の状況や事故発生の報告をしている。市主催の会議に出席し、情報共有をしている。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員全員が身体拘束ゼロの方針を理解している。身体拘束にあたる事例が発生した場合はカンファレンスを行い、該当する場合は解除する方向で話しあっている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、全職員自身のケアを振り返り、不適切なケアを報告。情報共有して、虐待防止に繋げている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者家族の事情や背景を把握し、成年後見人制度の必要性を理解している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時は入居担当者と一緒に契約書を読み上げ説明。都度質問や不明点の説明に応じている。以後も常に質問やご意見に応じる体制である。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議にてご意見やご要望をお聞きして、対応を議事録に記している。満足度アンケートを実施し、集計した表を家族へ郵送している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に一度のカンファレンスで意見交換の場を設けている。常時職員の意見や提案が発信できるよう声かけを行っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員それぞれの得意な点を活かせる業務の担当者として任命している。成果があった業務については声かけにて褒め、やりがいに繋がっている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員自身が学びたいという分野や弱点と思われる分野に関して選任し、研修に参加している。介護技術や知識については管理者やリーダーが常に質問に答えられる状況にある。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウィルスの影響により交流ができない状況であった。今後は外部の研修に積極的に参加していきたい。			

14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の何気ない世間話やレクリエーションに一緒に参加し共に楽しむ等、利用者の中に溶け込んでいる。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族に協力して頂き、実家の居室環境に近づけるべく馴染みのものをご持参頂いている。	･コロナ禍でも何とか工夫していて、オンライン面会等でき家族として喜んでいる。 ・入居時は本人が使っていたものを揃えて環境作りを行っていたが、コロナ禍で居室がどうなっているか分からず十分に出来ているとは言いがたい。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	無理強いをせず、ご本人のペースに合わせた生活を送って頂けるよう支援している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃のコミュニケーションの中から要望や困りごとを吸い上げ、振り返りシートや C-1-2 シートを活用し、情報共有している。カンファレンスにてシートを元に検討を行い、ケアプランに反映している。	・看取りに入り、良い介護計画を立てて頂いた。 ・本人の持っている力を持続できるよう介護計画を含めてもらっているが本人の意欲が薄れ職員の働きかけに頼らざるをえない状況である。今後も職員の共通認識のもと働きかけをお願いしたい。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランに沿ったケアを意識し、言動を介護記録に残している。各職員が閲覧し、共有している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の主体性を優先し、ニーズに対応している。家族からのご要望やご相談に対しても常時可能な範囲で対応している。	・個別の相談に柔軟に対応して頂いている。 ・コロナ禍で本人の様子が直接見えず、直接的な相談事ができていない。		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウィルスの影響により外出が思うようにできず、地域資源と関わる機会が減少している。従来なら地域行事の参加や地域公共施設への外出を行っている。	・コロナウィルスも少し落ち着いてきているので近場に散歩などして頂きたい。以前は記念日に外出させて頂き喜んでいた。 ・暖かい日に外出機会を増やして欲しい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族、本人の希望かかりつけ医を優先的に対応している。連携医院についても十分に説明している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院された場合、病院の相談員と定期的に連絡を取り合い状況の報告等、情報共有をしている。退院前カンファレンスに参加し、退院後の生活環境を整えている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	終末期のご希望をご家族から早い段階でお伺いしている。医療行為ができない事、介護ケアがメインとなる事の説明をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時の対応マニュアルは周知しているが、訓練は行えていない。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の防災マップを確認し、避難経路を把握している。火災時等には利用者の見守りを地域の方にお願いしている。	・避難訓練を定期的に行なわれている。 ・火災や地震が起きたときの避難方法やエレベーターが使えない中で夜間に起こった場合どのような体制なの家族への連絡も含めて周知願いたい。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者を敬う態度で接している。言葉使いにも十分配慮している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業務を優先せず、先ず利用者優先の理念を徹底している。自己選択ができ、利用者のペースで生活できるよう対応している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウィルスの影響により調理に関しては行っていないが、テーブル拭きや洗った食器を拭くといった家事仕事を一緒に行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理栄養士と連携し、必要カロリーやバランス管理をしている。食事動作や嚥下機能については言語聴覚士と連携し評価、安全な食事支援を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問歯科と連携し、口腔内の清潔維持に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ほぼ全員トイレでの排泄ができている。移乗の際の動作、安定した座位保持を持続できるようトイレ誘導を行っている。便秘については毎朝ヨーグルトの提供やオリゴ糖を使用しなるべく自然排便できるよう対応している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の都合に合わせ入浴を行っている。入浴の希望があればいつでも入れるように準備している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いつでも自由に居室で休んで頂ける。起床に関しては無理に起きて頂くことなく、ご本人のペースが守られている。			

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤情報にて確認している。薬局と連携し、症状について確認をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洗濯物たたみや新聞取り等家事仕事を積極的に行って頂いている。レクリエーションはほぼ毎日実施。トランプや数字合わせ、歌唱といった内容で楽しまれている。職員も一緒に楽しみ、場を盛り上げている。	・すごくありがたいことなので、今後も続けて頂きたい。 ・色々工夫して頂いていてありがたい。 ・季節行事やレクリエーションを楽しそうにしている姿をいつも拝見している。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウィルスの影響により実施できていないが、例年では利用者の希望での外出対応を行っている。	・よく支援対応していただいた。 ・家族との面会方法について工夫されているがもう少し接することができるようにして欲しい。（ワクチン接種済み、他人とは触れない条件で）		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人がお金を持つことの大切さは理解しているが、管理困難なため少額の所持としている。いつでも自由に使える状況である。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご希望があれば、ご家族に電話をしてお話をして頂いている。手紙に関しても、ポスト投函の支援を行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の安全な動線の確保、居室内でも一人ひとりに会った環境整備を行っている 共有スペースでは季節感のある装飾物や利用者の作品を掲示して明るい雰囲気作りを行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段のコミュニケーションの中でニーズを抽出し、ケアに繋げている。利用者の訴えに耳を傾け、ご要望や困りごとをお聞きしている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本情報を元に本人や家族から情報を得て、馴染みのものから遠ざからないよう支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	少しの異状でも見逃さず、医療職に報告、指示を得ている。身体機能の低下が見られる時は、理学療法士と連携し、評価の元環境整備を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リビングで複数名で過ごされたり、一人になりたい時はいつでも居室で過ごして頂ける。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室には以前より使用していた物や馴染みの物を持参して頂き、在宅時のお部屋に近い環境作りを行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウィルスの影響により実施できていないが、例年ではいつでも外出できるよう支援している。	・外部の人に触れる可能性のある外出はまだ困難だと認識している。 ・当初願っていた外との関わりがコロナで止められている。室内でも少しでも季節を感じられるよう工夫してもらっていることはありがたい。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれの ADL に応じて家事の役割を分担している。レクリエーションについてもどの方でも楽しめるようにゲーム等はルールを一部変更している。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者同士はもちろんの事、職員も輪の中に入り、世間話や昔話を楽しんでいる。個別の体操や歩行訓練の支援も行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウィルスの影響により実施できていないが、例年では地域の祭りに参加したり、近隣のスーパーへ買い物に出かけている。	・自分の持っている力の継続の為外との関わりも大切だが字を書く、絵を描く、歌う等、一人一人の力を引き出す場を引き続き設定してもらいたい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者とのコミュニケーションを十分に図り、信頼関係構築に努めている。地域資源を活用し、社会との乖離を感じられないよう支援している。	・周りの方々や職員の支えや声かけがあり、素晴らしい日々を送らせてもらっていると感謝している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	